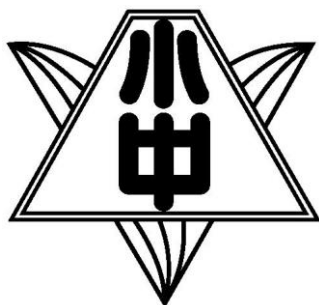


I

学校のあらまし

1 校章・校歌

(1) 校章



昭和30年6月16日制定される

図案は岩手大学美術部に依頼

岩手山と柳沢の植物を代表するヤマユリをデザインしたものである。

(2) 校歌

昭和31年4月24日制定

佐伯 都郎 作詞
竹田 伊三郎 作曲



校歌

作詞 佐伯 都郎
作曲 竹田 伊三郎

風さわやかに 日は高し
岩手の山を 父となし
大地を母と いただきて
この高原に 我等生く
強く正しく 朗らかに

湧きて流るる 湧口に
清水の結ぶ 同胞の
契りは堅し 幾星霜
学びの庭に 手を執りて
祖先の教え 受け継がん

遥かに望む 山並みの
光まぶしき 雲の峰
高き理想の 夢のせて
こぞりてともに 一筋に
栄ある歴史 打ち建てん

2 学校経営方針

(1) 学校教育目標

「新しい時代を生き抜く、心身ともに健康で、人間性豊かな児童生徒を育てる」

(2) 目指す児童生徒像

【児童像】

- ①進んで学び、よく考える子ども
- ②心豊かで、思いやりのある子ども
- ③明るく健康でたくましい子ども

【生徒像】

- ①進んで学び、真理を追求する生徒
- ②心豊かで、思いやりのある生徒
- ③心身を鍛える生徒

(3) 学校経営の重点

小中併設校の特色を生かした教育活動の推進

① 進んで学ぶ子ども

- ア 小中併設校の特色を生かした学習活動の推進
- イ 「いわての授業づくり3つの視点」を踏まえた「分かる授業」の推進
- ウ 諸調査を活用した学力保障のための組織的・計画的な取組の充実
- エ 授業と連動した家庭学習の習慣化と基礎基本の定着
- オ 新学習指導要領に対応する学習活動の充実

自力解決場面の確実な設定
評価計画に基づいた実践、補充指導
報われるテストの徹底

② 心豊かな子ども

- ア 基本的な生活習慣や行動様式の定着を図る指導の徹底
- イ 好ましい人間関係や自己存在感を育む学級経営の充実
- ウ 異学年交流や自発的活動の推進
- エ 児童生徒理解の充実と「いじめ」「不登校」の未然防止と組織対応
- オ 本に親しみ、心豊かにする読書活動の充実

先手挨拶(相手より早く、大きな声で、立ち止まって)
小中合同委員会活動の吟味
保護者連携強化(電話、訪問)

③ 健康な子ども

- ア 自ら進んで鍛え、体力向上の意欲を高める体育活動の充実
- イ 生命尊重を基盤とした健康・安全教育の推進
- ウ 緊急時に場に応じた適切な行動ができる安全・防災教育の推進
- エ 校舎内外の安全管理と環境整備・清掃活動の推進
- オ 「心・技・体」バランスのとれた部活動指導の充実

全校トレーニング・柳沢チャレンジ活性化
情報メディア実態調査
スマホルール徹底(環境ウィーク)

④ 地域に貢献する子ども

- ア 地域の教育資源や教育力を活かし地域に根差した教育活動の推進
- イ 自らの生き方を考え、学ぶ意義を実感するキャリア教育の推進
- ウ 家庭や地域の願いに応える教育の推進と積極的な連携
- エ 地域活動への児童生徒の積極的な参加体制の推進
- オ 学校教育振興協議会と連携した教育活動の推進

児童生徒会活動でのボランティア活動の位置づけの明確(JRC 担当、内容)
地域教育資源の活用

(4) 本校のまなびフェスト

◎柳沢にある宝（自然、文化、人材）を大事にします。

- ・地域の産業や地域の人材に学びます。
- ・地域の自然を学び、環境を大切にすることを養います。
- ・地域の歴史、文化に学び、貢献活動を行います。

◎小中併設校の良さを生かします。

- ・小中学生が交流する行事を行います。
- ・小中の教員が指導法を研究しあい、中学校教員も小学生を教えます。（小学校一部教科担任制）
- ・9年間を見通した教育活動を行います。（児童・生徒会活動、小中縦割り清掃）

◎保護者、地域の声を大切にします。

- ・学校の様子を保護者や地域に通信等でお知らせします。
- ・保護者、地域の声を学校運営にいかします。（学校教育振興協議会・地域の教育資源の活用）
- ・地域、保護者、学校と一緒に子どもの登下校の安全を見守ります。（スクールガード・柳っ子見守り隊）

◆重点取組◆

めざす子ども	学校で取り組むこと／取組内容・目標／家庭にお願いしたいこと	
進んで学ぶ子ども	1 「分かる」授業の工夫・改善に取り組みます。 2 基礎・基本をしっかり覚えるための家庭学習を出します。 3 学んだ知識を生かす総合的な学習を大切にし、地域貢献に取り組みます。	
	小学校 ・家庭学習 学年×10分以上 ・各種学力調査 正答率 70%以上 児童質問紙「授業がよく分かる」 80%	中学校 ・家庭学習 全学年90分以上、ノート2P以上 ・各種学力調査 正答率 70%以上 生徒質問紙「授業がよく分かる」 80%
	【家庭にお願いしたいこと】◇毎日、机に向かう習慣をつけさせましょう。 ◇翌日の授業道具は、前日に準備する習慣をつけさせましょう。	
心豊かな子ども	1 自分からあいさつができるように、児童・生徒会中心になり、取り組みます。 2 本に親しむ習慣をつけさせるために、読書活動を活発にします。 3 相手を思いやる心を育てるために、異学年の交流やボランティア活動に取り組みます。	
	小学校 ・全校朝読書（週1回） ・年間読書目標低学年100冊・中学年80冊、高学年60冊以上 ・児童・生徒会（JRC活動）	中学校 ・全校朝読書（週1回） ・年間読書目標12冊以上、小学生への読み聞かせ ・児童・生徒会（JRC活動）
	【家庭にお願いしたいこと】◇毎日、あいさつをかわしましょう。 ◇子どもとの会話をたくさんしましょう。 ◇「環境ウィーク」の取り組みを通して、家族みんなで読書に親しみましょう。	
健康な子ども	1 健康管理や体力づくりに取り組みます。 2 命を大切にするために、交通安全、防犯教育、命の教育などを行います。 3 心身とも逞しくするために、部活動指導に取り組みます。	
	小学校 ・柳沢チャレンジ（週1回、数値的体力向上） ・ロードレース大会自己記録更新 ・事故ゼロ、むし歯ゼロ	中学校 ・全校トレーニング（毎日10分走） ・ロードレース大会自己記録更新 ・事故ゼロ、むし歯ゼロ
	【家庭にお願いしたいこと】 ◇登校時は、毎日、安全の声かけをしましょう。 ◇早寝、早起き、朝ご飯、歯磨きの習慣をつけさせましょう。 ◇ゲーム・スマホの時間を決めて、守らせましょう。（スマホルール）	

3 学校の概要

(1) 学校沿革の概要

明治39年以前	郷社岩手山神社社務所で授業
明時41年	民家・中村金八氏（一王子）宅で授業
大正2年 6月20日	滝沢小学校柳沢分教室を設置（中村金八氏宅に教室20坪を新築）
大正11年 3月22日	滝沢尋常小学校柳沢分教場を設置
昭和16年 3月31日	滝沢第二尋常小学校柳沢分教場に移管 4月1日 滝沢第二国民学校柳沢分教場に改称
昭和18年 4月1日	校地・校舎の拡張
昭和22年 4月1日	滝沢第二小学校柳沢分校と改称
昭和24年10月2日	滝沢第二中学校柳沢分校（併設）
昭和28年 4月1日	柳沢小学校・柳沢中学校として独立
昭和29年 6月1日	新校舎改築移転
昭和31年 4月24日	校歌制定
昭和36年11月24日	中学校校舎新築
昭和37年 7月14日	講堂新築
昭和38年10月15日	全国へき地教育研究大会開催
昭和41年 7月13日	鷗友学園中学校との交歓会（以後20年間）
昭和43年10月5日	特別教室増築（理科室、音楽室）
昭和44年10月6日	視聴覚教育学校公開
昭和53年 9月13日	東部へき地指導者講座開催（家庭科）
昭和55年 4月1日	小学校校舎新築（鉄筋2階）
昭和58年 9月8日	村指定学校公開（読書指導）
昭和63年 7月8日	水泳プール落成
平成2年10月1日	村指定学校公開（教科一般）
平成3年 7月10日	盛岡教育事務所総合訪問
平成4年 8月30日	独立40周年記念式典
平成6年 7月8日	県知事より自然保護モデル校指定を受ける
平成7年 9月28日	県へき地・小規模・複式教育研究大会授業公開
平成9年11月17日	村指定学校公開（小：算数、中：教科一般）
平成11年 4月1日	小学校：県より「総合的な学習の時間」調査研究協力校指定（3年）
	7月15日 PTA広報「やなぎさわ」創刊
平成12年 7月3日	学校保健委員会発足
	11月7日 第15回岩手県花いっぱいコンクール学校花壇の部入賞
	11月22日 PTA広報岩手県小中学校新聞コンクール入賞
平成13年 4月1日	学校評議員制発足
	11月1日 新校舎建設開始
平成14年 7月24日	新校舎引渡式
	8月31日 独立50周年記念式典・記念祝賀会
平成15年 1月15日	西校舎（美術室・家庭科室・図工技術室）引渡式
平成16年 3月22日	柳沢小・中学校講堂新築引渡式 6月26日 新校舎落成記念式典
	10月20日 平成15・16年度滝沢村指定学校公開研究会（総合的な学習の時間）
平成17年 2月11日	第33回県下書写書道作品コンクール小・中学校の部で学校賞受賞
	10月19日 東北地区小規模複式研究大会発表
平成18年 4月28日	滝沢村スクールガード発足（柳沢地区5名）
平成19年10月26日	校庭に宮沢賢治の碑建立
平成20年 9月21日	岩手地区中学校新人大会 女子卓球団体・個人優勝
平成21年 6月20日	岩手地区中学校総合体育大会 女子卓球団体・個人優勝
平成22年 9月27日	盛岡教育事務所総合訪問
平成23年 2月11日	第39回県下書写書道作品コンクール中学校の部で学校賞受賞
	10月6日 東北へき地教育研究大会、県小規模・複式研究大会、平成22・23年村指定学校公開
平成25年 2月28日	独立60周年記念誌発行
平成26年 8月30日	岩手県総合防災訓練参加
平成28年 9月17日	岩手地区中学校新人大会 女子卓球団体優勝 11月2日 市指定学校公開（小中連携）
平成29年 6月17日	岩手地区中学校総合体育大会 女子卓球団体優勝（県大会ベスト16） 男子卓球個人準優勝
	9月17日 岩手地区中学校新人大会 男子卓球団体準優勝（県大会ベスト8） 女子卓球団体優勝
平成30年 6月18日	岩手地区中学校総合体育大会卓球競技 女子団体優勝（県大会ベスト8）
令和元年11月25日	第10回全国いっしょに読もう新聞コンクール学校奨励賞
令和2年 7月19日	岩手地区中学校総合体育大会卓球競技 女子団体準優勝
	9月13日 岩手地区中学校新人大会卓球競技 女子団体準優勝
令和3年 9月15日	わたしの主張岩手県大会最優秀賞
	11月14日 少年の主張全国大会努力賞



I

学校のあらまし

(2) 教育環境

ア 学区の概要

本学区は、滝沢市の北西に位置し、国道4号線の「分かれ」から、岩手山登山口の柳沢を結ぶ高原台地に開拓された地域である。古くからの既存農家と戦後入植した酪農家に加え、宅地造成による新興住宅を包含し、約120戸が5つの集落をなして散在している。また、自然豊かな土地柄に魅せられ、陶芸家や木工家も増えてきている。近年、道路事情が改善されたことにより、学校周辺の交通量が急増している。

イ 家庭環境

家庭における教育的関心は総じて高く、学校に対する理解と協力、健全育成への取り組みも熱心である。地域住民の多くがPTAの準会員となっており、運動会・学習発表会等の学校行事は、保護者をはじめ地域の方々に支援されている。

(3) 研究主題（小中共通）

児童・生徒が「分かった」と実感できる確かな学びの確立
～診断的評価・形成的評価を位置づけた単元学習を通して～

(4) 児童・生徒・PTA会員数

小学校									中学校					
児童数	学年	1	2	3	4	5	6	計	生徒数	学年	1	2	3	計
	男	1	1	1	1	1	1	6		男	2	1	1	4
	女	1	2	3	0	2	3	11		女	2	2	3	7
	計	2	3	4	1	3	4	17		計	4	3	4	11
学級数		1		1		1		3	学級数		1		1	2
PTA会員数		0	3	4	1	0	3	11	PTA会員数		4	3	4	11

(5) 年間授業日数・主な行事

月	授業日数	主 な 行 事		
4	17	始業式 入学式 家庭訪問 授業参観 PTA総会 交通安全教室 クリーン大作戦 避難訓練		
5	19	運動会	中	中間テスト
6	22	プール開き	中	地区中総体
7	15	地区懇談会 保護者面談 終業式 小 市陸上記録会 地区子ども会 中 職場体験 被災地訪問 県中総体 期末テスト		
8	10	始業式	小	夏休み作品展 中 修学旅行
9	20	校内ロードレース大会 避難訓練 中 地区駅伝 わたしの主張大会	小	宿泊研修 市英語暗唱大会 地区新人大会

I

学校のあらまし

月	授業日数	主 な 行 事
10	20	市総合防災訓練 学習発表会 避難訓練 中 中間テスト 地区中文祭
11	20	道徳授業公開 読書祭 小 市音楽会 中 県中文祭 進路説明会 期末テスト
12	17	保護者面談 終業式 小 地区子ども会
1	14	始業式 小 冬休み作品展
2	19	避難訓練 授業参観 学級懇談会 新入生説明会 小 スキー教室 6年生を送る会 中 予餞会 期末テスト
3	12	保護者面談 卒業式 修了式

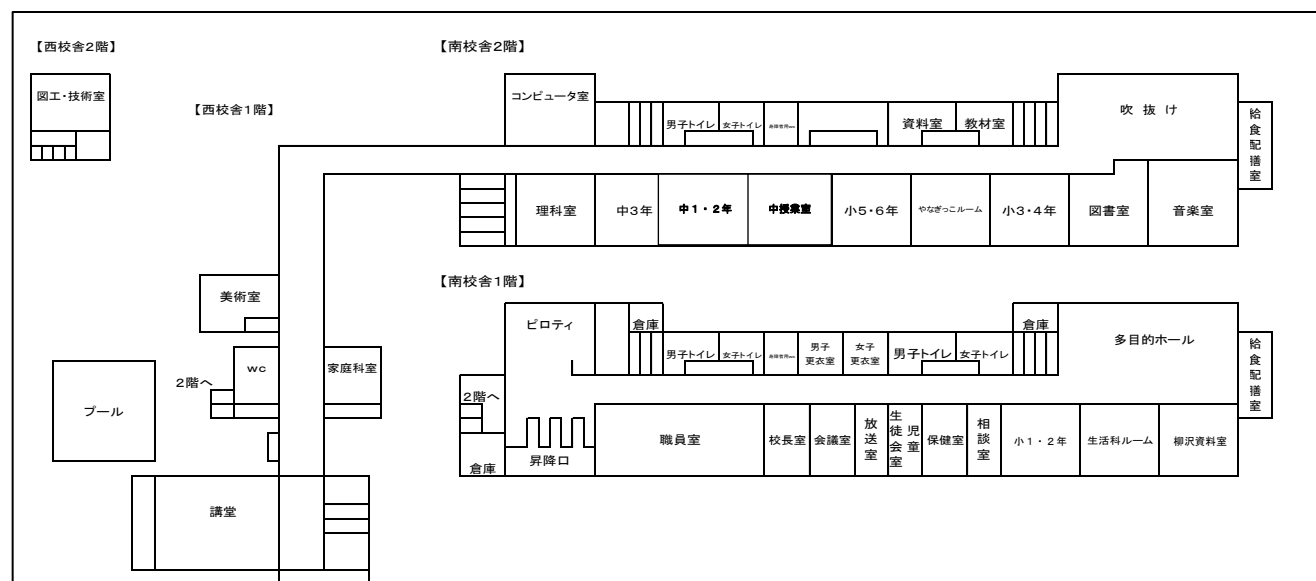
(6) 学校医

科 名	氏 名	科 名	氏 名
内 科	山 口 淑 子	耳 鼻 科	金 井 猛
眼 科	工 藤 利 子	歯 科	高 橋 一 章
学校薬剤師	戸 来 賢 明		

(7) PTA役員

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	川 村 加 奈	顧 問	佐々木 晶 子
副会長	三 浦 智 子	顧 問	山 本 一 平
副会長	畑 村 恵 美	研修部長	岩 崎 貴麗夢
監 事	佐々木 桐 子	施設部長	櫻 井 真 弓
監 事	森 智 美	厚生部長	吉 田 牧 子

(8) 校舎平面図



I

学校のあらまし

(9) 教職員一覧

	職 名	氏 名	主な校務分掌	学年	P T A	担当地区
小 学 校	校 長	山本 一平 (～12月) 及川 博文 (1月～)			中兼務	顧 問
	副校長	川村 耕司	総 務		中兼務	事務局
	教 諭	山本チエリ	特別支援教育 C0 研究主任 学力向上	1・2年		厚生部
	指導教諭	紺野 潤子	教務主任 小部会長	5・6年		施設部
	教 諭	馬場 知何	生徒指導主事 児童生徒会 体力向	3・4年		研修部
	養護教諭	加藤奈穂子	保健主事 給食清掃指導		中兼務	施設部
	事務職員	加藤 夏姫	庶 務			事務局
	主任用務員	豊間根 教	用 務			
中 学 校	教 諭	村中 義尚	中部会長 教務主任 復興教育	3 年 副担任	理 科 小兼務	施設部
	教 諭	藤村 朱美	進路指導主事 キャ リア教育 国際理解 研究主任 図書館教 育	1・2年 副担任	英 語 小兼務	厚生部
	教 諭	高橋 桂		3 年 担 任	国 語 小兼務	研修部
	教 諭	本波 健一	生徒指導主事 児童生徒会 情報教	1・2年 担 任	社 会 小兼務	研修部
	講 師	宮 隆	教務主任補佐 環境 教育総合的な学習の	1・2年 副担任	数 学 小兼務	厚生部
	非常勤講師	熊谷 慎太郎			音 楽	
	非常勤講師	中川 智恵子			美 術	
	非常勤講師	戸賀澤 瞳			保健体育	
	非常勤講師	吉田 拓人			技 術	
	非常勤講師	吉田 千春			家 庭	
	スクールサポ ートスタッフ	佐々木美智子	校舎消毒作業 業務 支援			

4 通知票と学期末面談

(1) 通知票のねらい

通知票は、その学期の子どもの学習や生活の取組状況を具体的に表すことによって、子どもの学習の内容や過程を保護者の皆様に理解していただき、子どもの努力が見えることをねらいとしています。

このため、学習や生活の様子について、できるようになったことやこれから身に付けなければならないことを、子ども自身にも保護者の皆様にも具体的かつ段階的に示しています。

(2) 通知票の見方

ア 「各教科の学習記録」…各教科の「評価事項」を具体的に示し、学習内容や評価を分かりやすく伝えるようにしています。

※観点ごとに評価項目を具体的に示して、子どもの取組状況が分かるようにしています。

※評価項目を具体的にすることによって、学習する際の内容が明確になりました。

イ 「行動の記録」…学校で指導に力を入れている生活の基本的な項目について、示しています。

ウ 「道徳の記録」…全学年で記述しています。

エ 「総合的な学習の時間の記録」…小学校3年生以上で記述しています。

オ 「外国語・外国語活動の記録」…小学校3年生、4年生は活動の記録やできるようになったことを記述しています。

小学校5年生、6年生は「評価事項」を具体的に示し、学習内容や評価を分かりやすく伝えることができるようにしています。

(3) 通知票と期末面談

子どもの成長や努力は、通知票と年3回（小学校6年生、中学校3年生は年2回）予定されている期末面談で、担任から詳しくお伝えします。

5 学校教育振興協議会

(1) 協議会の目的

「柳沢小中学校教育振興協議会」は、地域の力を借りて、より良い学校運営を目指すことと学校を核として、地域の担い手である子ども達の健全な育成を目指すことを目的とし、学校の教育活動や子ども達の活動について協議します。

(2) 協議会の組織

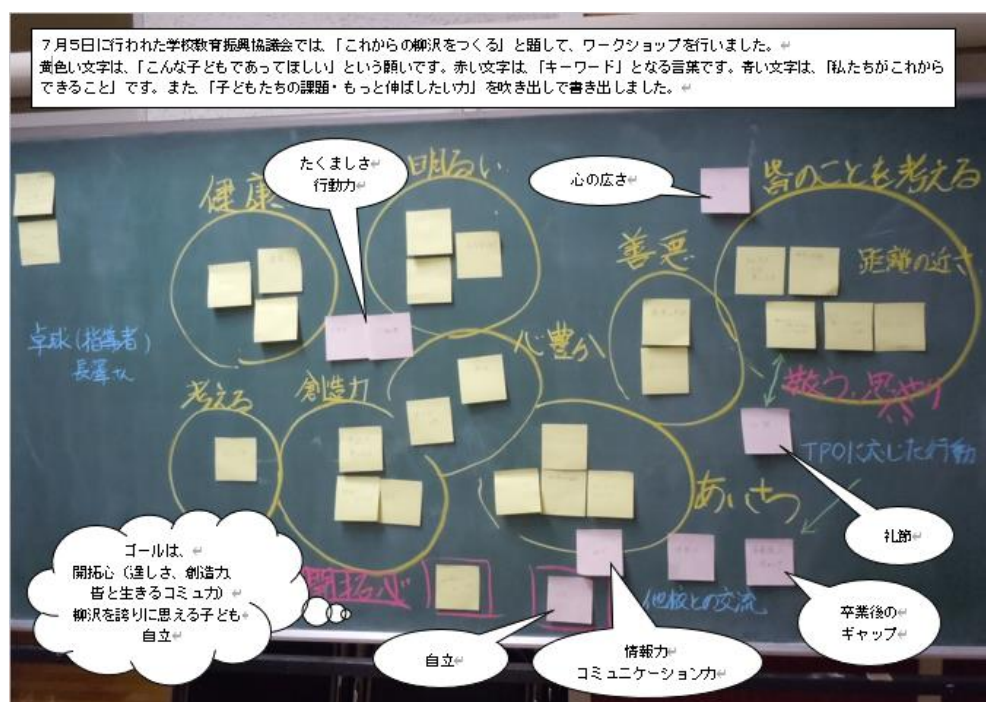
柳沢小中学校教育振興協議会は、教育振興運動実践区長、民生児童委員、スクールガード、PTA、教育委員会、学校と連携している各種団体の代表等により、構成されています。

(3) 協議内容

原則として年3回開催し、次のようなことについて協議し、学校への支援を行います。

- ア 今年度の学校経営方針と重点に対する意見・要望
- イ 学校経営の評価項目に対する意見・要望
- ウ 総合的な学習の時間や職場体験等、教育活動に対する支援・協力等
- エ スクールガード等、児童生徒の安全確保に関する取組
- オ 学校図書館及び読書活動の充実
- カ 情報メディアとのつきあい方に関する指導及び情報モラル教育の充実等
- キ 教育振興運動の活動計画及び実践に向けての協力体制の構築等
- ク PTA活動の充実及び協力体制の構築等
- ケ 学校評価結果に関する意見及び課題解決の方策等
- コ 次年度の学校経営に対する意見・要望 等

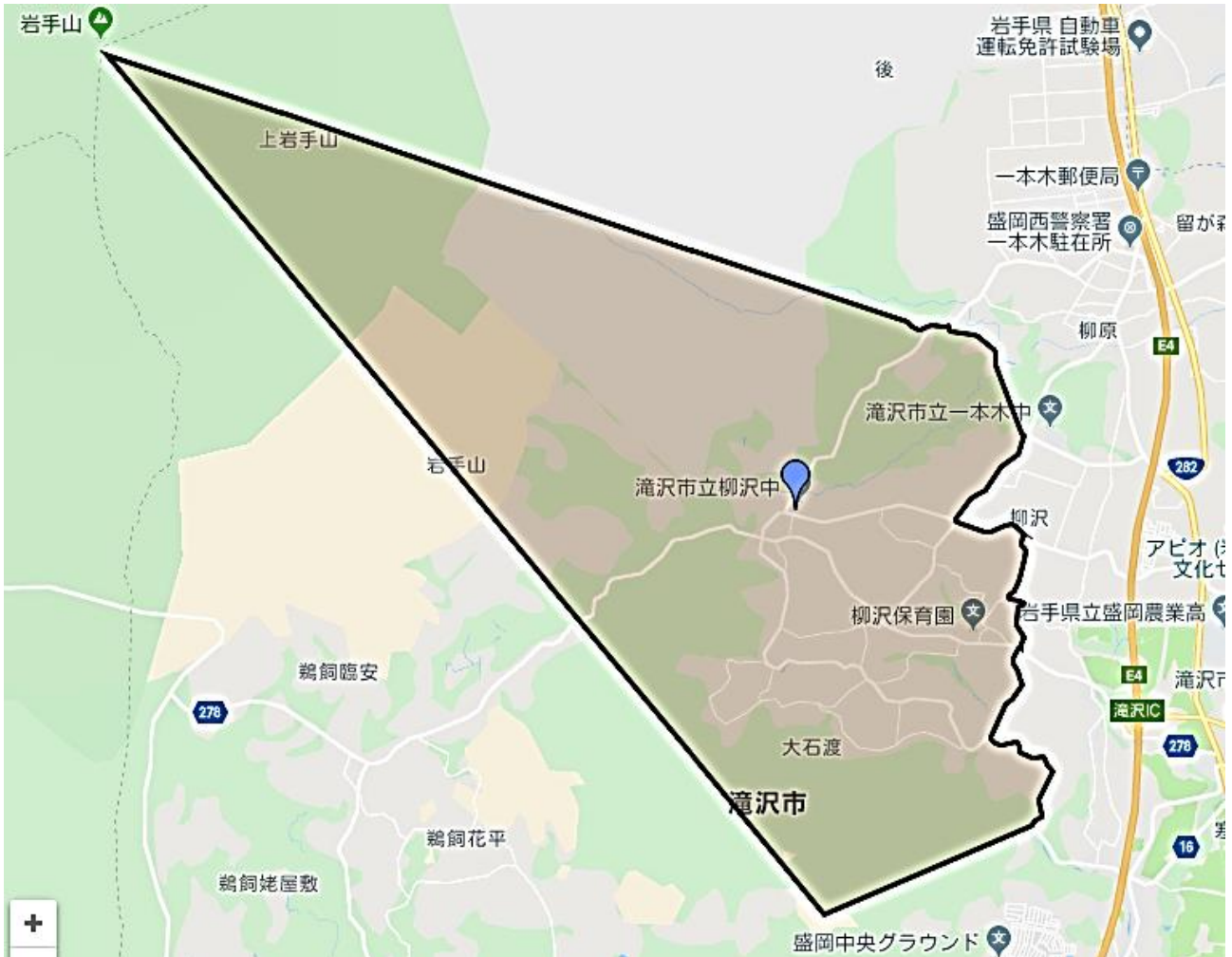
令和元年第1回
学校教育振興協議会
より



学校のあらまし

柳沢小中学校は、岩手山、上岩手山、後、大石渡、柳沢地区が学区です。

※後、大石渡、柳沢は学区が重なっており確認が必要ですので、教育総務課までお問い合わせください。



※詳細については、滝沢市のホームページから、ホーム ＞ たきざわライフガイド ＞ 育児・教育 ＞ 小中学校や教育委員会 ＞ 通学区域 ＞ 学校別の通学区域表の「柳沢小学校・中学校の通学区域表」参照